



A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎に注意しましょう



県内の患者数

Table showing weekly and previous week patient counts for various infections like Influenza, RS Virus, etc.

Reported many infections: Infectious gastroenteritis, A group streptococcal pharyngitis, Influenza.

Large outbreaks or continuing in some areas: Infectious gastroenteritis: Yes.

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

Table showing occurrence status by health center for various diseases.

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

Table showing occurrence status by age group for various diseases.

A群溶血性連鎖球菌咽頭炎に注意しましょう



今週のA群溶血性連鎖球菌咽頭炎の報告数は156件で、幼児~学童のお子さんからの報告が多くなっています。...

感染経路

飛沫感染: せきやくしゃみなどに含まれる細菌によって感染します。
接触感染: 排出された細菌が手などを介し、口に入ることによって感染します。

治療

- ・ 抗生剤の投与を行います。有効な抗生剤の治療を開始後、24時間経過すれば人へうつる可能性はほとんどなくなります。
・ 合併症を防ぐため、症状が改善しても病院の先生が指示する期間は抗生剤を服用してください。

予防方法

手洗い、うがいなどの一般的な予防対策が有効です。咽頭痛がある場合は早めに医療機関を受診しましょう。

